

**学校用のタブレットは、学習の道具です。学習のみに使います。**

**学校での使いかた**

- タブレットは、先生のゆるしをもらって使しましょう。
- タブレットは、落としたり、ぶつかけたりしないように気をつけて、ていねいに使しましょう。  
もし、こわしてしまったときは、すぐに先生に知らせましょう。
- タブレットは、いすに座り、机の上において使しましょう。
- タブレットの調子がわるかったり、使いかたがわからなかったりしたときは先生に聞きましょう。
- タブレットは、先生の指示にしたがって使い、授業中は、学習にかんけいのない使い方をしてはいけません。
- 始業前、給食後など、授業以外で使うときは、先生にゆるしをもらいましょう。
- 雨の日の、中休み・昼休みにはタブレットを使うことができます（原則として担任の先生が教室にいるときです）。
- タブレットは、最後にシャットダウンして、毎日充電保管庫の決められた場所に入れて電源をつないでおきましょう。



**家庭での使いかた**

- 使用時間は1時間程度を目安にしましょう。30分間使ったら、必ず休憩をしましょう。
- タブレットを使い終わったら保護者に保管してもらい、自分の部屋に持ち込まないようにしましょう。
- タブレットは、学校から持ち帰った充電器を使って充電しましょう。
- 寝る1時間前には、タブレットの使用をやめましょう。
- 家庭で使ってよいものは、はじめからインストールされているものです。それ以外では、タブレットドリル、プレイグラムタイピング、デジタマの3つのみです。
- 家庭では、新しいアプリをインストールしてはいけません。
- 持ち運びするときは、タブレットケースに入れ、それをランドセルの中に入れます（水筒とは、一緒に入れないようにしましょう）。
- ＜普段は＞
  - 平日は下校後から午後9時までの間に宿題などが出ている場合に使用しましょう。
  - 休日は午前中に宿題などが出ている場合に使用しましょう。
- ＜休校や学級閉鎖、長期間欠席する場合＞
  - 午前8時から午後4時の間使います。
  - ＜長期休業（夏休み・冬休み）中は＞
    - できるだけ、午前中に使用しましょう。



**パスワードを大切にしましょう**

パスワードは、他の人にわかりにくく、忘れにくいものにしましょう。また、他人の目につくところに書いたりしないようにしましょう。パスワードを忘れたときは、先生に相談してください。

## ひとをきずつける書きこみやふざけた気持ちでの書きこみはやめましょう

タブレットは、ネットワークでつながっていて、あなたのタブレットの先には相手の人がいます。人を傷つける言葉や、うその情報・はっきりとわからない情報などを書きこまないようにしましょう。

ほかの人の書きこみでいやな気持ちになったときは、やり返すのではなく、まわりの大人にそうだししましょう。相手を思いやり、相手に直接会って言えないような、いやな気持ちになる書きこみはしないことが大切です。



## ぜったいにしてはいけないこと

ほかの人のID（メールアドレス）・パスワードを勝手につかうことは、「法律」で禁止されている犯罪行為です。ぜったいに、してはいけません。なりすましなどの被害にあわないためにも、ほかの人にIDやパスワードを教えないようにしましょう。



## 個人情報、肖像権、著作権

とても大切なものです。だまって使ったり、ほかの人にかんたんに教えたりしてしまうと、大変な被害にあうことがあるので、気をつけましょう。

○自分やほかの人の住所や電話番号、写真など→「個人情報」

また、自分の写真や動画、作った作品などを勝手に使われて、いやな思いをしなくていいように、次の権利をみんなで守りましょう。どうしても使いたいときは、必ず作った人に使ってよいかどうかのゆるしをもらう必要があります（授業で使うときは先生に相談しましょう）。

○友達や先生などの写真や動画を勝手にインターネットなどにのせられないように、守ってもらう権利→「肖像権」

○写真、イラスト、音楽、文章などは、作った人のものを勝手につかわれぬために守ってもらう権利→「著作権」

## きけんなサイトなどを見たり、書きこんだり、ダウンロードをしてはいけません

学習に関係のないサイトや、子どもが見るのにはふさわしくないサイトをひらいてはいけません。インターネットには制限がかけられています。もし間違っただけでひらいてしまったときは、すぐにとじましょう。また、ゲームなどのアプリを勝手にインストールしてはいけません。学習者用タブレットを使って、よくないサイトをひらいたり、人がいやがるような書きこみをしたりしたときは、サーバにきろく（アクセスログ）が残り、だれがしたのかわかるようになっていきます。だれがやったかわからないからというかるい気持ちで、タブレットを使わないようにしましょう。

## タブレットの良さを最大限に

タブレットは、正しく使うととても便利な道具です。インターネットでいろいろな情報を集めたり、集めた情報をもとに資料としてまとめて発表したり、情報をみんなで使ったり、使い方は無限大です。先生や友達に使い方や聞いたこと、自分で積極的にためたりしながら、タブレットを自分の道具として使えるようになりましょう。